



記者発表資料

夏休み前に「富士川の安全利用点検」を実施しました

～7箇所に対策を実施～

○点検の結果

甲府河川国道事務所では、日々の河川巡視に加えて、7月1日(木)～9日(金)の間で集中的に安全利用点検を実施致しました。その結果、対策が必要と思われる7箇所について、進入防止対策等を行いました。(詳細は別添資料参照)

主な対策事例



○点検の目的

河川利用者が多く訪れると予想される夏休みを迎え、利用者みなさまには、河川空間は危険性が内在するという特性を認識して頂き、自己責任による安全確保を心がけて頂けるようお願いしているところですが、可能な限り安心して河川に接して頂く事ができるように夏休み前の安全利用点検を実施しました。

○夏休みに向けて

河川には流れが急な箇所や、自然の崖や深みが多く存在する事、また、最近ではゲリラ豪雨と言われる急な大雨により河川の状況が一変し、水位が急激に上昇することがあります。今回の対策箇所以外についても河川空間の利用については安全に十分注意していただきたいと思います。

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県建設記者会
山梨県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ

問い合わせ先

甲府河川国道事務所	TEL : 055-252-5491 (代表)
(河川)地域広報官	堀口 智 TEL : 同上
河川管理課長	宮本 孝行 TEL : 055-252-8888 (直通)

河川(水面を含む)における安全利用点検結果一覧表

水系名	河川名	対象区域		点検対象施設名	点検実施期間	点検結果 (破損状況等)	応急措置の内容	既往の対策の有無	担当出張所	
		左右岸	図面番号							箇所
富士川	富士川	左岸	①	富士宮市貫戸地先	高水敷等	H22.7.9	草等により注意看板が不明瞭であった	草刈りによる看板の明確化	無	富士川下流出張所
"	"	右岸	②	富士宮市橋上地先	橋上第二排水樋管	H22.7.9	樋管川裏水路から転落の危険性あり	単管パイプを延伸する事による立入防止措置	有(単管パイプ)	富士川下流出張所
"	"	右岸	③	富士宮市橋上地先	橋上第二排水樋管	H22.7.5	樋管川表防護柵と駆体の間から転落の危険性あり	プラスチックコーンによる立ち入り禁止措置	有(防護柵)	富士川下流出張所
"	"	右岸	④	南部町南部地先	睦合第二排水樋管	H22.7.5	高水敷から転落の危険性あり	防護フェンス設置による立ち入り禁止措置	有(防護柵)	富士川中流出張所
"	"	左岸	⑤	市川三郷町下田原地先	下田原救急排水機場	H22.7.5	グレーチング部で自転車等転倒の恐れあり	滑り止め及び注意喚起看板設置	有(マット設置)	富士川中流出張所
"	"	右岸	⑥	富士川町白子地先	南川排水樋管	H22.7.5	注意喚起看板の破損	注意喚起看板の補修及び設置	有(看板)	富士川中流出張所
"	御勅使川	左岸	⑦	韭崎市竜岡町下条南割地先	御勅使川	H22.7.5	草により自転車等転倒する恐れあり	草刈りの実施	無	富士川上流出張所

※管理区間について

(図面番号①②③) 富士川下流出張所: 富士川(河口～静岡・山梨県境) TEL 0545-61-0078

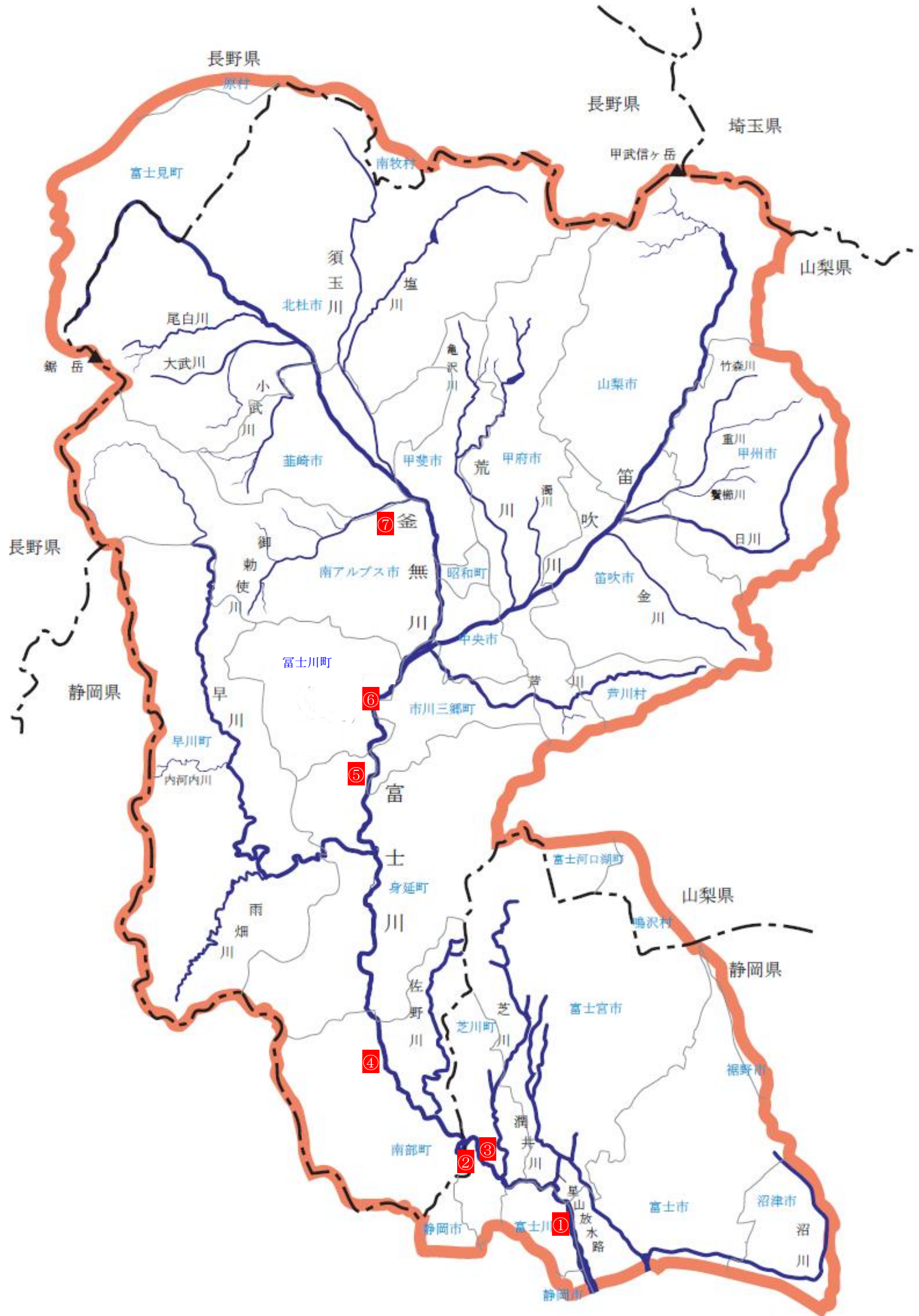
(図面番号④⑤⑥) 富士川中流出張所: 富士川(静岡・山梨県境～富士橋) TEL 0556-64-2310

(図面番号⑦) 富士川上流出張所: 富士川(釜無川)(富士橋～武田橋), 笛吹川(富士川合流点～JR身延線笛吹川鉄橋) TEL 055-272-0040

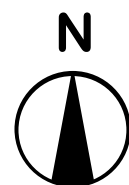
笛吹川出張所: 笛吹川(JR身延線笛吹川鉄橋～岩手橋) TEL 055-262-2821

甲府河川国道事務所河川管理課: 上記管理区間全般 TEL 055-252-8888

安全利用点検 対策箇所位置図



富士川流域図



安全利用点検結果(対策箇所写真)

整備局名	関東地方整備局	事務所名	甲府河川国道事務所
水系名	富士川	河川名	富士川
施設名	橋上第二排水樋管	位置	② 富士宮市芝川町木島地先

※ 対策前



H22.7.9

※ 対策後



H22.7.9

安全利用点検結果(対策箇所写真)

整備局名	関東地方整備局	事務所名	甲府河川国道事務所
水系名	富士川	河川名	富士川
施設名	南川排水樋管	位置	⑥富士川町白子地先

対策前



H22.7.5

対策後



H22.7.12